

令和3年度 1年 国語総合シラバス

科目	現代文	単位	4	対象	1年
使用教科書		新編国語総合 教育出版			

1. 目標

国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに思考力、豊かな心を育む。また、言語感覚を磨き、言語文化（国語）に対する関心を深め、自ら向上を図る態度を育てる。

2. 学習内容

- ①小説・物語などの文学的な文章では、舞台設定・構成・文体の特徴をつかみ、登場人物の心理の変化を読み取り、人生についての考え方を深める。
- ②評論・議論などの論理的な文章では、段落相互の関係をつかみ、論理の展開や要旨を的確にとらえ、具体例とその抽象化・一般化の手法を学ぶ。
- ③詩・短歌・俳句などの韻文については、音読や朗読、唱和を通して詩の韻律に親しみ、詩の情景を読み取る。文体や修辞など表現上の特色をとらえ、作者の感動の焦点を明らかにしながら作品を鑑賞する。
- ④表現では場に応じた適切な表現を工夫し、的確に話したり、文章にまとめたりする。
- ⑤古典などに表れた思想や感情を読み取り、人間、社会、自然などについて考察する。
- ⑥古文や漢文の調子などを味わいながら、音読、朗読、暗唱をする。
- ⑦古典特有の表現を味わったり、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解したりする。
- ⑧古典などを読んで、言語文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解したりする。

3. 授業の展開と形態

- ・情報処理コース：2クラス3展開
- ・スポーツ・健康コース：1クラス2展開
- ・普通コース：単独クラス
- ・文理特進コース：単独クラス

4. 評価方法

- ・定期テスト5回（1、2学期は中間・期末考査の各2回、3学期は学年末考査のみ1回）
- ・実力テスト2回（夏休み明け、冬休み明け）実施
- ・提出物（授業の進度に応じ、授業中または自宅学習等でプリント・課題作品・ノート等を提出させる）
- ・授業態度（出席や授業の積極性を見る）
- ・評価の内訳は、定期テストが70％程度、提出物、授業態度が30％程度とする。

5. 学習方法及び履修上の注意

- ・学習用具（教科書、ノート、ファイル、筆記用具等）を忘れない。
- ・毎時間、ノートまたは学習プリントをまとめる。
- ・授業には遅れずに参加し、集中して取り組むこと。
- ・提出物は確実に期限を守って提出すること。
- ・家庭では、予習・復習を行い、宿題にも取り組むこと。

2021年度 2年 現代文Bシラバス

科目	現代文B	単位	2単位	対象	2年全クラス
使用教科書		大修館書店『新編現代文B 改訂版』のI			

1. 目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

2. 学習内容・到達目標

- (1) 小説・物語などの文学的な文章では、舞台設定・構成・文体の特徴を掴み、登場人物の心理の変化を読み取り、人生についての考え方を深める。
- (2) 評論・議論などの論理的な文章では、段落相互の関係をつかみ、論理の展開や要旨を的確に捉え、具体例とその抽象化・一般化の手法を学ぶ。
- (3) 詩・短歌・俳句などの韻文については、音読や朗読、唱和を通して詩の韻律に親しみ、詩の情景を読み取る。文体や修辞など表現上の特色を捉え、作者の感動の焦点を明らかにしながら作品を鑑賞する。
- (4) 表現では、場に応じた適切な表現を工夫し、的確に話したり、文章にまとめたりする。

3. 授業の展開と形態

- 情報処理コース : 2クラス3展開
文理特進コース、スポーツ健康コース : 2クラス3展開
総合教養コース : 2クラス

4. 評価方法

- (1) 定期テスト5回（1学期は期末、2学期は中間と期末考査で2回、3学期は期末考査のみ1回）
- (2) 実力テスト2回（1学期、夏休み明け）実施
- (3) 提出物(授業の進度に応じ、授業中または自宅学習等でプリント・課題作品・ノート等を提出させる)
- (4) 授業態度(出席や授業の積極性を見る)
- (5) 評価の内訳は、定期テストが70%程度、提出物、授業態度が30%程度とする。

5. 学習方法及び履修上の注意

- (1) 学習用具を忘れない。（教科書、ノート、ファイル、筆記用具等）
- (2) 毎時間ノートまたは学習プリントをまとめる。
- (3) 授業には遅れずに参加し、集中して取り組むこと。
- (4) 提出物は確実に期限を守ること。
- (5) 家庭では宿題に取り組み、予習・復習を行うこと。

2021年度 2年 古典Bシラバス

科目	古典B	単位	2	対象	2年全クラス
使用教科書		大修館書店『新編古典B 改訂版』古文編I			

1. 目標

古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典への理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。

2. 学習内容

- (1) 古典に用いられている語句の意味、用法及び文の構造を理解すること。
- (2) 古典を読んで内容を構成や展開に即して的確にとらえること。
- (3) 古典を読んで、人間、社会、自然、などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。
- (4) 古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品価値について考察すること。
- (5) 古典を読んで、我が国の文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めること。

3. 授業の展開と形態

- 情報処理コース : 2クラス3展開
文理特進コース・スポーツ健康コース : 2クラス3展開
総合教養コース : 2クラス

4. 評価方法

- (1) 定期テスト70%+その他提出物等評価30% (※時期によって若干の変更あり)
- (2) 定期テスト5回 (1・2学期は中間・期末考査の2回、3学期は期末考査のみ)
- (3) 豆テスト (文法テスト等を随時実施)
- (4) ノート提出 (学期末にノート・ファイルの提出)
- (5) 授業態度 (出席や授業の積極性、忘れ物がないか等)

5. 学習方法及び履修上の注意

- (1) 古文や漢文の音読
- (2) 古典文法や漢文句法の習得
- (3) 古文単語の暗記
- (4) 古文や漢文の読解
- (5) 韻文 (和歌・徘徊・漢詩) の鑑賞と読解

令和3年度 3年 現代文B シラバス

科目	現代文B	単位	2 (情報・特進・スポーツ) 3 (普通コース)	対象	3年
使用教科書		新編現代文B 大修館書店			

1. 目標

- ①近代以降の様々な文章を読む能力を高めるとともに、ものの見方や感じ方、考え方を深め、進んで表現し読書することによって、人生を豊かにする態度を育てる。
- ②思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語能力を磨く。
- ③言語文化に対する関心をさらに磨き、自分の生活と社会のありように関心を持つ。

2. 学習内容

- ①小説、評論やエッセイ、詩、俳句、短歌などの優れた品に触れる。
- ②論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。
- ③文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。
- ③意見文や感想文を書く。
- ④ことわざ・慣用句・漢字・語句など言語事項についても学ぶ。

3. 授業の展開と形態

情報処理コース：2クラス3展開

スポーツ・健康コース：1クラス2展開

文理特進コース・普通コース：単独クラス

4. 評価方法

- ①中間テスト、期末テストなどの定期テストに加え、授業での漢字テストや暗唱テストなど随時実施する。
- ②学習課題ノートやプリント提出や意見文や感想文などの提出あり。
- ③授業態度（出席や授業の積極性、忘れ物がないか等）
- ④定期テスト70%+その他提出物等評価30%（※時期によって若干の変更あり）

5. 学習方法及び履修上の注意

- ①新しい教材に入る前に、読みの練習・新出漢字の学習・語句の意味調べなどの予習をしておく。
- ②国語の理解力や表現力を高めるために、読書に親しみ、文章を書く機会を多く持つ。
- ③プリント類の整理確認、ノートの整理確認をする。

令和3年度 3年 古典Bシラバス

科目	古典B	単位	2	対象	全クラス
使用教科書		大修館書店『新編古典B 改訂版』古文編Ⅱ・漢文編Ⅱ			

1. 目標

古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。

2. 学習内容

- ①古典に用いられている語句の意味、用法及び文の構造を理解すること。
- ②古典を読んで内容を構成や展開に即して的確にとらえること。
- ③古典を読んで、人間、社会、自然、などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。
- ④古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察すること。
- ⑤古典を読んで、我が国の文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めること。

3. 授業の展開と形態

情報処理コース：2クラス3展開

文理特進コース・普通コース：単独クラス

スポーツ健康コース：1クラス2展開

4. 評価方法

- 定期テスト70%+その他提出物等評価30%（※時期によって若干の変更あり）
- 定期テスト5回（1・2学期は中間・期末考査の2回、3学期は期末考査のみ）
- 豆テスト（文法テスト等を随時実施）
- ノート提出（学期末にノート・ファイルの提出）
- 授業態度（出席や授業の積極性、忘れ物がないか等）

5. 学習方法及び履修上の注意

- 古文や漢文の音読 ○古典文法や漢文句法の習得 ○古文単語の暗記
- 古文や漢文の読解 ○韻文（和歌・俳諧・漢詩）の鑑賞と読解

令和3年度 3年コース選択 B 国語表現 シラバス

科目	国語表現	単位	2	対象	3・5・6組 選択者
使用教科書		国語表現 教育出版			

1. 目標

- (1) 国語を適切に表現する能力を育成し、伝え合う力を高め、思考力を伸ばす。
- (2) 漢字や熟語などの語彙力を高め、言語感覚を身につける。
- (3) 積極的に表現することで、自己の意見を論理的に述べる力を身につける。
- (4) 進学や社会生活に向けた小論文の書き方や国語常識を身につける。

2. 学習内容

- ◆表現の基礎 ◆記録文、案内文、紹介文、手紙文
- ◆話しことば・書きことば、敬語表現 ◆小論文演習
- ◆電話応答 ◆スピーチ ◆ディベート ◆自分史作成

3. 授業の展開と形態

3年生 コース選択

4. 評価方法

評価の観点	評価の内容	評価の方法
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・表現に対する関心を深め、すすんで表現したり、伝え合おうとしているか。 ・課題に積極的に取り組み、自分の考えを発言したり、人の発言をよく聞いているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・出席状況 ・取組態度 ・プリント点検
話すこと・聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に「話すこと・聞くこと」の学習に取り組んでいるか。 ・「スピーチ」や「ディベート」などの活動に参加し、自分の役割をこなしているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・取組態度 ・課題発表 ・音読や朗読
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に「書くこと」の学習に取り組んでいるか。 ・授業中の提出物や課題を完成できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・取組態度 ・プリント点検 ・提出物
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に文章に親しんでいるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・取組態度
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力を支える語彙・漢字・表現力などを身につけているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・取組態度 ・プリント ・提出物

5. 学習方法及び履修上の注意

週2回の授業実施。演習形式になることも多い。